

会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年も支部活動に、ご理解とご協力くださいますようお願い申し上げます。今年から年1回支部便りを発行し、会員の皆様に状況をお知らせいたします。

支部活動の概況

支部総会

去る9月3日(日)しらさぎ荘にて、支部総会を開催しました。出席は18名、本会からは宮島八束会長が出席されました。物故者黙祷のあと、校歌斉唱、支部長あいさつの後、来賓あいさつは、本会会長から同窓会の現況説明があり、

- ① 同窓会会費の納入率 28年度は、38.14% 29年度7月末で34.74%と低く、未納者の納入依頼がありました。
- ② ホームページ 写真館・WEB芸術館・ふるさと情報便・OB回活動などあり閲覧を
- ③ ユリノキ会 女性の同窓会員の親睦を図ることと、社会貢献の一環として活動することを目指す会への参加を 等々

議事は、①28年度事業報告及び会計報告 ②29年度事業計画と会員数等について(裏面)

講演会

総会の後 高9回卒の鎮西 徹氏の講演がありました。(以下概要)

【若き頃の昔話 ヨーロッパ研修】と題して 23歳の時 国際農友会主催 全国から9名(県内は1名)参加、昭和38年暮れに船で1か月かかりドイツへ 2か月間ドイツ語研修し、農業機械学校(トイラ)で4か月実習 マイスター制度を知る。学校では、耕起では3Haを平らにする技術・販売では市場販売と庭先販売を体験した。

感じたこと・・・①宗教の違いが生活に出る(仏教⇄キリスト教) ②白人と有色人種

得たもの・・・①時間を守る ②農業に定年があっても良い

③考える前にやってみる

上記の内容で「若いうちに、海外へ旅に出て!」と非常に説得力のある素晴らしい講演でした。

鎮西 徹様ありがとうございました。



平成29年支部総会 しらさぎ荘